



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2024.4 No.324

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515

MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21th,1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

会告

令和6年度 通常総会のお知らせ

公益社団法人岡山県診療放射線技師会定款第12条ならびに
第14条により、令和6年度通常総会を下記日程で開催いたします。

記

日時 : 令和6年6月16日(日) 11:30 ~ 12:30(予定)
開催方法 : ハイブリッド形式(集会+WEB) 書面評決 開催の予定
開催場所 : 岡山旭東病院 1階パッチアダムスホール

令和6年度通常総会式次第

1. 開会宣言
2. 会長挨拶
3. 表彰
4. 議長選出
5. 書記選出
6. 議事録署名人選出
7. 報告
 - (1) 令和5年度事業報告
 - (2) 令和5年度決算書報告
 - (3) 令和5年度監査報告
 - (4) 令和6年度事業計画
 - (5) 令和6年度予算書
 - (6) その他
8. 議事
 - (1) 第1号議案 令和5年度 事業・決算報告
 - (2) 第2号議案 令和6・7年度選挙管理委員承認
 - (3) その他
9. 書記解任
10. 議長解任
11. 閉会宣言

令和6年度通常総会は、ハイブリッド形式(集会+WEB)で開催し、決議事項は議決権行使書をもって行う予定です。前回同様、「通常総会資料」は当会HP上に掲載(5月16日ごろUP予定)されますので、HPにて内容等を十分ご確認ください。

尚、総会書面評決のハガキは、令和6年5月初めに送らせていただきます。ご記入の上、令和6年6月1日までにご返信いただければと思います。

何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

事務所開所時間 : 月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

< 会 告 >



研修会名：第152回 岡放技セミナー
 主催：公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
 日時：2024年6月16日(日) 9:00 - 14:20(受付 8:30～)
 場所：岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール
 開催方法：集会および webinar(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください)
 参加費：会員・学生は無料 非会員 2,000 円
 ＊岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
 ＊オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください

－ プログラム －

9:00～9:05【会長挨拶】

9:05～10:05

【教育講演】

『 ChatGPT など大規模言語モデルの利用とその可能性 』

岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 准教授 竹内孔一 先生

10:10～11:10

【教育講演】

『 STAT 画像所見報告への戦略的な臨み方,一All Japan Radiology としての業界の動きを含めて一 』

大阪公立大学医学部附属病院 保健主幹兼中央放射線部技師長 市田隆雄 先生

11:30～12:30 総会

13:30～14:40 会員成果報告会

/***** 講師の竹内先生よりメッセージ *****/



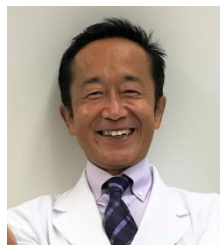
近年話題の ChatGPT を含めた大規模言語モデル(Large Language Model (LLM))が利用されて話題になっていますが、実際どのような可能性があるかは分かりにくいと思います。本講演では多様な利用方法を整理して説明するとともに、言語モデルの利用で

【経歴】
 2000年 国立情報学研究所情報管理学部門助手
 2002年 フランス INRIA Lorraine 非常勤研究員
 2003年 岡山大学知能情報工学講師
 2023年 岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 パターン情報学准教授

成功した例を取り
 上げて、どのような
 可能性があるか参

加者の皆様にイメージいただけるようにお話ししたいと思います。特に ChatGPT や Gemini のように Web 上のサービスとして利用するタイプの言語モデルだけでなく、Meta 社が提供しているダウンロード可能な中規模の言語モデルを利用した専用の言語モデルの作成が可能になり、利用の幅が広がっています。また ChatGPT も画像も利用できること、さらには GPTs のように専用の言語モデルを簡単に作成できるなど有料ではありますが、さらなる利便性の向上を実現しています。講演では、論文などで紹介されている成功例のほか、文書間の差を解説するなど従来の言語処理にはない利用方法の可能性について紹介したいと思います。

/***** 講師の市田先生よりメッセージ *****/



皆さま、こんにちは！
 われわれの業界の明るさを、STAT 画像所見報告を keyword にお伝えいたします。
 さて、私にとって診療放射線技師というお仕事は、一心一意に『やり続け

【経歴】
 昭和 59 年 大阪大学医療技術短期大学部卒業
 大阪市立大学医学部附属病院中央放射線部
 平成 28 年 同施設 保健主幹・技師長
 令和 4 年度 大阪公立大学医学部附属病院へ改称

る』ことこの道
 理を授けてく
 だしました。
 振り返ると、以前に東京大学名誉教授 小柴昌俊先生から賜ったお言葉を思い出します。「けっしてノーベル賞のために研究していたのではなく、やって、やって、やり続けて到達点が訪れ、引き続きにやり続けた」と仰っておられました。そして、「やれば、できる」との総括のお言葉を頂戴しました。『やり続ける』ことこの大切さを再確認した想いでした。ところで、現在フレッシュな話題として STAT 画像所見報告に関心が寄せられています。実は、われわれと放射線科医との一枚岩の活動が始まっており、All Japan Radiology の 1 つです。皆さまと一緒に『やり続ける』ことで、業界の明るさが築け、未来を手中にすることが適います。その未来の明るさをお話しいたす所存です。

会員成果報告会演題（太文字：推薦団体）

岡山核医学技藝

『123I-IMP 脳血流シンチグラフィにおける視野外ペネトレーションの影響』

川崎医科大学総合医療センター 青木翔太郎

マスカットデジタルイメージングセミナー

『パノラマX線画像撮影教育のための複数の画像解析を用いた客観的な評価手法の検討』

岡山大学病院 医療技術学部 放射線部門 今城 聡

OKAYAMA IVR meeting

『頭部血管造影における高エネルギー X 線透視の有用性』

岡山大学病院 医療技術学部 放射線部門 井上智洋

岡山 CT 技術研究会

『低線量肺がん CT 検診プロトコルにおける Deep Learning Reconstruction (DLR) を用いた線量低減方法の検討』

倉敷中央病院 医療技術本部 放射線技術部 庄野優世

岡山県放射線治療技術研究会

『相対線量分布検証を用いた頭頸部強度変調回転放射線治療の経時的評価法の検討』

川崎医科大学総合医療センター 鐵原 滋

岡山 MRI 撮像技術研究会

『臍を対象とした Readout Segmented EPI の有用性』

岡山済生会総合病院 吉村祐樹

岡山プレストミーティング

『新たな画質指標 SNR*を活用したデジタルマンモグラフィの評価』

岡山済生会総合病院 安田好恵

お知らせ

OT³コラボセミナー 開催のお知らせ

組織委員長 角場 幸記

日付：令和6年6月1日(土) 14:30 ~ 16:30

場所：川崎医科大学総合医療センター 5階 カンファレンス室

テーマ：各職種の相互理解(各職種の代表が発表、他の職種間での相互理解)

*当会の提供する話題：STAT 画像報告と医療被ばくの有効化(担当 田淵常務理事)



【令和6年度 岡山県診療放射線技師会 学術研究助成 募集要項】

1. 申 込 資 格 : 応募締切日に 40 歳以下の岡山県診療放射線技師会会員
2. 助成金使途 : 当該研究に係る資材調達の外に学会等の参加経費(旅費・滞在費・参加費・発表資料作成費等)として助成する。
3. 助 成 金 額 : 一口 10 万円
4. 応 募 方 法 : 当会ホームページから申請書をダウンロードし必要事項を記入の上、郵送で 当会事務局(福利厚生委員会 宛)へ提出する。
5. 応 募 期 間 : 令和6年4月15日～ 6月30日
6. 審 査 方 法 : 当会の選考委員による審査の上、所定の手続きを経て決定
7. 採否の通知 : 8月下旬ごろに申請者に通知
8. 助成金支給 : 本人又は所属機関等の銀行口座に振り込む。
9. 会 議 報 告 : 助成金交付対象者に選出されたものは、交付決定より1年以内に関連学会における成果報告並びに岡山県診療放射線技師会会誌へ研究成果の要旨の投稿が義務付けられる。
10. 報告書提出 : 会議報告後1ヶ月以内を目途に所定書式で提出する。
11. 情 報 公 開 : 助成が決定した場合、氏名、所属機関、職名、参加学会名、演題等を当会 ホームページ等により公開する。提出いただいた報告書は、当会会誌(冊子体、例年 2 月頃発刊予定)に掲載する。

【申請書郵送先】

連 絡 先 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 事務局 福利厚生委員会 宛
〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
※ご不明な点等については事務局までお問い合わせください。



お知らせ

【重要】厚生労働省告示

第273号研修(告示研修)開催のお知らせ

教育委員長 吉田 勝

平素は、本会の事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の交付について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、追加された行為に関して厚生労働省が指定する告示研修を本会で実施することになりました。岡山県での第9回、第10回の開催をお知らせします。

- 開催日時 : 2024年6月22日(土) 9:00~18:30 (第9回目)
2024年6月23日(日) 9:00~18:30 (第10回目)
(研修は1日で終了です。ご都合の良い日を受講下さい。)
- 場所 : 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院
予防医療プラザ5階古久賀ホール (〒710-8602 岡山県倉敷市美和1-1-1)
- 参加費 : 会員 10,000円 非会員 20,000円
- 定員 : 48名/1日 (計96名)
- 申し込み方法 : JARTホームページ ⇒ JART会員情報システム(非会員は新規利用登録必要)
受付開始日 2024年3月8日 (先行予約 : 統一講習会受講済の方は3月1日受付開始)



お知らせ

第3回フットサル大会開催のお知らせ

福利厚生委員長 迫 寛明

前年度に引き続き“第3回フットサル大会”の開催が決定しましたのでお知らせいたします。今回は体育館内での大会を企画しました。2F 観覧席もありますのでご家族やお仲間でのご参加お待ちしております。

下記に開催日時、開催場所、申込方法などを書いています。よくお読みになり、申込用紙の記載など不備がないようご注意ください。

記

1. 開催日時 : 令和6年5月12日(日) 8:40受付開始 9:00~12:30
2. 開催場所 : サントピア岡山総社 体育館 岡山県総社市秦 1215 ☎0120-310-126
3. 参加費 : 1名500円(当日集金となります)
4. 参加チーム : 9チーム
5. 申し込み方法 : 申込用紙をホームページからダウンロードしていただき、必要事項をお書きの上、岡放技事務局にメールしてください。
 - ① 申し込み先 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 事務局 MAIL : oart@oart.jp
 - ② 申し込みメールの件名は必ず、“第3回フットサル大会参加申し込み”としてください。
6. 締め切り : 5月3日(金) PM12:00到着分まで
(ただし、募集チーム数に達した時点で、締め切らせていただきます。)
7. 参加資格について
 - ① 会員以外でも可(医療関係者以外の他職種でも可)。ただし、学生は高校生以上。業者の方は不可とします。
 - ② チームでの参加だけでなく個人または少人数での参加も可。ただしその場合、合同チームまたは他チームへの編入となります。
 - ③ チーム参加の場合は、1チーム5名以上で申し込んでください。
 - ④ 責任者については必ず会員であることとします。また試合への参加は任意ですが、当日はできるだけ参加してください。止むを得ず参加できない場合は、同チームの別の会員を責任者に充てるようにしてください。
8. 試合形式について
 - ① 1チーム5人とします。(特別ルールあり)。
 - ② 7分ハーフでハーフタイムは5分とします。決勝のみ 10分ハーフとします。
 - ③ 交代に制限はありません。ただし交代はボールがコートの外に出た時に限ります。
9. 特別ルールについて
 - ① 戦力の平均化を目的に、女性が2名以上でプレーする場合は1チーム6名とします。また女性のみのチームの場合は1チーム7名とします。
 - ② 学生のプレー中のコート参加は2名までとします。
10. その他 申し込み用紙に参加者のお名前を書きいただきますが、傷害保険の加入(使用)の際に必要となります。何卒ご了承の上、お間違いのないようお書きください。



診療放射線技師のための フレッシュャーズセミナー開催のご案内

教育委員長 吉田 勝

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から本会の事業に対しまして、ご理解とご支援を賜り心から感謝を申し上げる次第でございます。さて、新年度を迎え日本診療放射線技師会と岡山県診療放射線技師会は共同して、新人診療放射線技師を対象としたフレッシュャーズセミナーを開催することとなりました。

このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけでなく、診療に対応できる新人診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

施設に入職された新人診療放射線技師がおられましたら、フレッシュャーズセミナーへの参加をお薦め願いたいと存じます。また参加にあたり、上司の方の付き添いを歓迎いたします。

またフレッシュャーズセミナー同日に開催されますマネージメントセミナー及び懇親会にも出席頂けますと幸いです。

ご多忙中とは存じますが、よろしくご配慮いただきますようお願い申し上げます。

開催日：2024年7月13日（土曜日）13時30分～18時10分 受付13時～

場所：ピュアリティまきび 〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41
TEL 086-232-0511

参加費：無料

プログラム

- 13:30～14:00 『医療コミュニケーション』
- 14:00～14:30 『医療人のエチケットマナー・電子メールのマナー』
- 14:40～15:40 『新人のための医療安全講座』
- 15:50～16:50 『感染対策講座』
- 17:00～17:30 『被ばく低減講座』
- 17:40～18:10 『フレッシュャーズへのメッセージ』

今年度も日本診療放射線技師会との共催でフレッシュャーズセミナーを開催します。どなたでも参加できますので多数のご参加をお待ちしております。



『第 23 回 情報交換会』開催の案内

福利厚生委員長 迫 寛明

令和6年度も「情報交換会」の開催を予定しています。フレッシュャーズセミナーとマネージメントセミナー後の懇親会の場として、より濃厚な情報交換ができるような企画を準備しております。新卒者の方々にはプチ同窓会として、上司の方々には若い世代とのジェネレーションギャップ(?)を感じながら普段あまり話すことの無い部下とのコミュニケーションの場として利用していただけると大変うれしく思います。勿論、これから入会を考えている方からの参加もお待ちしています。どうぞお気軽に申し込みください。

記

『令和6年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 第23回情報交換会』

- 【日 時】 令和6年7月13日(土) 18:30~20:30 受付 18:15~ (会場入り口にて行います)
- 【会 場】 カジュアル イタリアン 『バッジヨ BAGGIO』
〒700-0907 岡山県岡山市北区幸町 6-33-1F TEL 086-238-7963
- 【内 容】 コース+120分飲み放題(アルコール、ソフトドリンク)
- 【参加費】 新入会員(本年度入会予定者も含む) 無料(他県からの転入者も含む)
入会后 3年以内で初めて参加の会員 半額 2000円 (他県からの転入者も含む)
一般会員 4,000円
- 【申し込み先】 公益社団法人岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515 MAIL : oart@oart.jp

- ※ 申し込み時に岡放技への入会年度を記入して下さい
- ※ 申し込みメールの件名は必ず「第23回情報交換会参加申し込み」として下さい
- ※ 食品アレルギーがある方はメールに詳細をご記入ください。

【申込締切】 令和6年7月2日(火) 厳守 当日受付分まで

【駐車場】 無し

この度の情報交換会には駐車場がありませんので、なるべく公共交通機関をご利用のうえ、お越しください。お車にてお越しの方で、セミナーの間『ピュアリティまきび』駐車場をご利用の方は、セミナー終了後にお車のご移動をお願いします。イオン岡山や近隣の駐車場などありますのでよろしくお願い致します。また、くれぐれも飲酒運転にならないようにご配慮下さい。





お知らせ

令和6年度会費納入について

【日本診療放射線技師会と合算請求について】

岡山県診療放射線技師会の会費について多くの会員の方には日本診療放射線技師会と合算請求させて頂いております。

JARTISのマイページにて、クレジットカード決済の設定をされていない会員の方には令和6年度の会費請求書及び振込用紙が3月中旬～下旬頃にお手元に届く予定としております。払込期限として9月末としておりますので、事業のスムーズな運営のため早期納入をお願い致します。当会の規約により、2年以上の会費未納になりますと「除籍」となり、未納会費はJARTより「債権回収業者」に委託となります。

支払いの遅れている方は、是非お早めに納入をお願い致します。

【岡山県診療放射線技師会の会費について】

令和5年度まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を行えなかった経費分を会員の皆様へ還元したいと考え6,000円としておりました。しかし、昨年5月より新型コロナウイルス感染症が5類へ移行後は、コロナ感染拡大前の事業運用が可能となりました。

つきましては、令和6年度の年会費をコロナ感染拡大前の8,000円とさせていただきます。令和6年度に新・再入会の方におかれましても8,000円となります。

岡山県診療放射線技師会のみ入会されている会員の方には4～5月に払込用紙をお送り致します。納入期限につきましては日本診療放射線技師会と同様に9月末としております。お早めの会費納入をお願い致します。

お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。

日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をして おりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願い致します。

【送り先】 〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
岡山県診療放射線技師会 事務局
FAX : 086-235-1515
Mail : oart@oart.jp

《追伸》 過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願い致します。

お知らせ

岡山県診療放射線技師会 公式 LINE アカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE 公式アカウントを開設いたしました。下記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことでホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。

多数のご登録をよろしくお願いいたします。



LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@909pjmdq
LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください

LINE公式アカウント
を作成しました。
ホームページの情報を
よりスムーズに
ご覧いただけます。
ぜひ「友だち追加」
してください！



お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。

貸出を希望される方は申込書をファックスかEメールで岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。





エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成
初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。
(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。
2. 漏洩線量の測定
測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します
(X線装置の操作は病院様側でお願いします。
これをもって病院様の立会者とさせていただきます)
サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。
3. 測定結果報告書の作成
後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 **22,000 円** + 1 装置・1 管球追加毎に **11,000 円** を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

令和5年度 第3回 理事会議事録

日時:令和5年 10月 07日(土)18:00~20:00

場所:WEB会議

議事録作成人: 中川 博行

議事録署名人: 園田 泰章 池本 裕亮

出席者

会長(議長) 高尾 渉

副会長 本田 さだえ(進行係)光井 英樹(資料作成)

監事 大野 誠一郎 小畑 慶己

常務理事及び理事(役員)

田淵 真弘 池本 裕亮 橋口 雄助

矢原 謙治 土本 真也 中川 博行

山内 健太郎 吉田 勝 赤木 耕平

角場 幸記 迫 寛明 玄馬 勝弘

西山 徳深 園田 泰章

顧問 熊代 正行

欠席 片岡 敏徳

本日の議事

1. 協議・審議事項

(1) 第2回理事会議事録の承認

・承認

(2) 会長報告の承認

・承認

(3) 線量測定事業 料金改定の承認

・承認

(4) 互助会の積立金の補填の承認

・承認

(5) 新入会・転入会員の承認

・承認

(6) さりお乳がん啓発キャンペーン申込みの承認

・承認

その他

1. 議事録作成人と議事録署名人について(資料①)

議事録作成人: 中川 博行

議事録署名人: 園田 泰章 池本 裕亮

2. 第2回理事会議事録の承認について(資料②)

2ページ目 本日の議事1.(3) 親入会→新入会 に訂正

3. 会長報告および計画について

<報告>

8月3日(木)CSFRT2024 準備会議 18時~ (岡大)

8月8日(火)事務所会議

8月24日(木)岡山県南西部圏域救急医療体制推進協議会 備中保健所

8月28日(月)組織委員会打ち合わせ(出席者 角場、光井 本田 高尾)

9月2日(土)中四国会長会議、教育委員長会議(高尾、吉田)岡山

シティーホテル

9月3日(日)第148回岡放技セミナー(旭東病院)

9月4日(月)岡山県がん征圧大会(県医師会館大ホール)

9月5日(火)事務所会議19時~(出席者光井、本田、熊代、山内、高尾)

9月9日(土)フレッシュャーズセミナー情報交換会 ピュアリティまきび

9月14日(木)岡山県庁訪問挨拶

10月2日(月)事務所会議

今後の予定

<計画>

10月12日(木)岡山市市長表彰 祝辞

10月19日(木)美作保健所長表彰(津山中央病院光岡様)(光井副会長)

10月26日(木)岡山県知事・部長表彰(高尾、玉野三井病院武田様)

10月26日(木)会計監査19時から事務所にて

11月2日(木)倉敷市長表彰(川崎医科大学附属病院吉田様)(光井副会長)

11月17日(金)中四国連絡協議会会長会議

11月18日(土)~19日(日)CSFRT2023(山口)

11月29日(水)備前保健所長表彰(熊山診療所長森様)(ピュアリティまきび)

12月2日(土)鳥取県診療放射線技師会70周年記念式典15時~

12月3日(日)岡放技セミナー

12月 第1回常務理事会

1月 第4回理事会

1月28日(日)岡放技セミナー、マネジメントセミナー

2月 第2回常務理事会

3月2日(土)島根県診療放射線技師会70周年記念式典

3月 第5回理事会

3月30日(土)なかまちーずフェスティバル(岡山市中区)

4. 各委員会報告ならびに事業計画

①学術委員会事業

《事業報告》

■第147回岡放技セミナー(資料③)

日時:令和5年6月11日(日)9:00~14:20

場所:岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

内容:【教育講演】

『MRIファントム創造-秘伝のレシピ伝授します-』長野赤十字病院 山城 晶弘 先生

【Lunch Free Seminar】

『AIプラットフォームの展開』エムスリーAI株式会社 黒石 裕美子 先生

【会員成果報告会】岡山県内各研究会推薦7演題

決算:岡放技セミナー_第147回事業実施報告書.pdfを参照



事務所開所時間: 月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

■第148回岡放技セミナー(資料④)

日時:令和5年9月3日(日)12:00-15:00

場所:岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

内容:

【Lunch-Free Seminar】AI 最新情報

『 AI 技術を活用した新しいCT撮影の提案 』(株)富士フイルムヘルスケア 折田齊倫 先生

【教育講演】肺がん部会研修会

『 胸部単純X線写真のピットフォール 』大ヶ池診療所 藤田 仁 先生

【教育講演】

『 整形外科医の視点からの情報提供 』 国立病院機構 岡山医療センター 竹内一裕 先生

決算:岡放技セミナー_第148回事業実施報告書.pdfを参照

■令和5年度 第2回 学術委員会要旨

日 時:2023年9月3日(日)14:40~15:40

場 所:岡山旭東病院, webex

出席者:西山徳深, 園田泰章, 池長弘幸, 橋口雄助, 大枝嗣人, 吉富敬祐, 山本崇裕, 河合佑太, 藤原佑太, 田淵真弘, 杉本昂平 <議事>

1. 第148回岡放技セミナーの反省:Lunch Free Seminarの冒頭に音声入力されておらず, チェック体制は必要

2. 今後の岡放技セミナー講師選定:

2024.6.xx 竹内孔一 自然言語処理と読影レポート, 2024.9.xx 肺がん部会 渡邊謙太 放射線治療

会員アンケートから抽出した要望テーマに対する学術委員による投票を踏まえて今後の方針を決定

3. 12/2(土)忘年会, 12/3(日)第150回岡放技セミナーについて: 宿泊研修企画を変更し, 講師との懇親を兼ねた忘年会を企画する(《その他》へ後述).

今後のセミナー来場者数減少歯止め対策:来場者へ限定特典として講演内容のレジメを配布する

4. ハイブリッド開催に必要な機材について:引き続き機材の購入を要望し, 次年度の予算へ計上する

5. 次年度の肺がん部会セミナーについて:

「基礎」「診断」「治療」の体系化プログラムを策定し, JARTの基礎講習基礎技術コースの流用を検討する.

→岡山県の施設認定に参加が必要な肺がん部会の開催要件にそぐわない場合がある。

今後の検討事項とする。

6. 岡放技セミナーの開催曜日について:土曜日開催を要望し, 年1回 web 限定開催を提案する

→今後の検討事項とする。

《事業計画》

■第150回岡放技セミナー(資料⑤) 桃子会の事業計画とは予算的に分ける)

日時:令和5年12月3日(日)9:25-12:40(受付9:00~)

場所:岡山済生会総合病院 管理棟4階 さいゆうホール

内容:【教育講演】

肺がん部会研修会

『 肺がん検診におけるCT検査の役割 ~ 低線量CTに求められる知識と最新技術 ~ 』

滋賀医科大学附属病院 牛尾哲敏 先生

【教育講演】

『 ECR Magna cum laude への軌跡 』小樽市立病院 大浦大輔 先生

【桃子会企画講演】『 どうする生殖腺防護 』 川崎医療福祉大学 竹井泰孝 先生

予算:岡放技セミナー_第150回事業計画書.pdfを参照

■第151回岡放技セミナー

日時:令和6年1月28日(日)9:25-12:40

場所:岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

内容:

【組織委員会企画講演】

マネジメントセミナー

【教育講演】

岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 第3回肺がん部会研修会(肺がん精密検診機関研修会)

『 胸部読影に関するトピックス 』宇多津病院放射線科画像診断センター長 佐藤功 先生

【教育講演】

胃がん大腸がん研究会

『 消化管 CTC に関するトピックス 』川崎医科大学附属病院 松本啓志 先生

予算:例年通り

■岡放技基礎講習(8分野:現在計画中)

日時:未定

場所:未定

内容:未定

予算:20万円

■英会話教室(現在計画中)

日時:未定

場所:未定

内容:未定

予算:24万円

■OT3

日時:令和6年2月24日(土)

場所:未定

内容:座学, 各職種の相互理解

当会の提供する話題:STAT 画像報告と医療被ばくの有効化(担当 田淵)

予算:24万円

《その他》

■第150回岡放技セミナーに伴う, 講師の先生方を囲む会を兼ねた忘年会の企画について

日時:令和5年12月2日(土)19:00-21:00

会場: Ryoutei 岡山駅西口(仮押さえ済)

会費: 4500 円

②教育委員会事業

《事業報告》

1. 令和5年8月3日 教育委員会実施 倉敷中央病院にて告示研修開催の為の下見

光井、玄馬、山口、吉田

2. 令和5年9月9日(土)フレッシュャーズセミナー開催(資料⑥)

参加人数 フレッシュャーズセミナー受講者 22名(会員10名、非会員12名)

講師 高尾、小畑、玄馬、吉田

講師謝金 1時間 5000円+交通費 JARTより支給

会場費 55660円

《事業計画》

2024/1/27.28 告示研修 岡山大学医学部付属病院にて開催予定

2024/6/22.23 告示研修 倉敷中央病院 予約済

ファシリテーター2名増員予定 ファシリテーター養成セミナー受講予定

赤磐医師会病院 永安良徳さん、岡大付属病院 浅沼 哲雄さん

③福利厚生委員会事業

《事業報告》

・令和5年9月9日

フレッシュャーズセミナー実施後、第22回情報交換会を開催(資料⑥)

48名参加;新入会~3年以内(入会希望者を含む)29名

一般会員19名

事業費;48名×5,000円=240,000円 19名×3,000円=57,000円

事業実費:240,000-57,000=183,000円+景品+雑費+日当+交通費=199,896円

※声が聞こえづらかったとの意見があったので、今後はマイク使用可の会場を選択したい。

④編集委員会事業

《事業報告》

1. 岡放技ニュース8月号(317号)の発刊(印刷、WEB)を行った。内容は下記の通り。

1) 会告 第148回岡放技セミナー 開催のお知らせ

2) 会告 第149回岡放技セミナー(フレッシュャーズセミナー) 開催のお知らせ

3) お知らせ 情報交換会 開催のお知らせ

4) お知らせ マネジメントセミナー 開催のお知らせ

5) お知らせ CSFRT2023 特別企画の案内について

6) 報告 令和5年度岡放技通常総会 開催報告

7) 令和5・6年度 役員紹介

8) 報告 会員家族交流会(第2回フットサル大会)参加報告

9) 企画 一般の方向けコーナー

10) お知らせ サーベイメータ貸し出しについて

11) お知らせ 変更届について

12) お知らせ 岡放技 公式LINEアカウント 開設について

13) 令和4年度第5回理事会 議事録

14) スケジュール

8月15日に印刷、WEB掲載した。

2. 岡放技ニュース9月号(318号)の発刊(WEBのみ)を行った。内容は下記の通り。

1) お知らせ 日放技永年勤続表彰について

2) お知らせ 結核予防週間キャンペーンについて

3) お知らせ ピンクリボン岡山について

4) お知らせ マネジメントセミナー 会再延期について

5) お知らせ CSFRT2023 特別企画 案内について

6) お知らせ 岡放技 公式LINEアカウント開設について

7) お知らせ サーベイメータ貸し出しについて

8) お知らせ 変更届について

9) スケジュール

9月15日にWEB掲載した。

4. 会誌No.43(令和6年2月15日 発刊予定)の作成

1) 業者へ広告掲載依頼書を郵送した。(40社)

2) 各編集委員で担当となっている原稿依頼を行った。

3) 広告掲載を了承していただいた企業に、順次請求書と振込用紙を郵送する予定。

5. 令和5年度 第2回編集委員会 開催予定(11月中) : メール会議

6. その他

会誌の内容について

《事業計画》

1. ニュース10月号(319号)を10月15日に発刊予定。(WEBのみ)

2. ニュース11月号(320号)を11月15日に発刊予定。(印刷、Web)

3. ニュース12月号は休刊とし、1月号との合併号にする。

4. ニュース12・1月合併号(321号)を1月15日に発刊予定。(印刷、WEB)

5. 会誌 No.43 の作成(作業)に引き続き取り組む。

⑤広報委員会事業

《事業報告》

・HPの更新

1. 各種研究会・研修会の案内

8月4日 第33回 西部乳腺研究会のご案内

8月6日 第27回 鳥取県 CIテクノロジーフォーラムのご案内

8月11日 第148回 岡放技セミナーのご案内

9月18日 第9回中四国スクリーニング CTC 研究会のご案内

9月19日 第12回 中四国キヤノン CT Users Meeting のお知らせ

2. 求人情報

8月15日 長谷川記念病院

9月13日 国泰会 丹羽病院



事務所開所時間 : 月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

3. 岡放技ニュース

8月15日 岡放技ニュース No.317

9月15日 岡放技ニュース No.318

4. 事務局からのお知らせ

8月26日 マネジメントセミナー開催延期のお知らせ

8月26日 フレッシュアップセミナーおよび情報交換会のお知らせ

5. その他

○第148回岡放技セミナー参加者の集計を行った

○第148回 Web 参加者へ参加証明書をメールで送付した

○求人情報について連絡のあったもの、および掲載から2年以上経過したものを削除した

○ダウンロードページ内の会長名の入っているファイルを更新した

○会長あいさつのページを更新した

○役員・委員会名簿を掲載予定

※NTT コミュニケーションズよりメールあり。

ホームページとメールの定額利用料とセキュリティ 現在は5148円/月の利用料金。

来年1月に5940円/月に値上がりするとの通知があった。

※ファシリテーターには就任しても教育委員にはなりたくない方もいらっしゃる。委員でないファシリテーターに日当の支給はあるのか。→今後の検討事項とする。

※事務局で office2013 を使用。使用に障害があるため更新の検討をお願いしたい。(熊代顧問)

→今後の検討事項とする。

《事業計画》

前回参照

※現状の管理しているメールアドレス

岡山県診療放射線技師会(oart@oart.jp)

事務局(oart.jimu@oart.jp)

岡放技セミナー(oart_seminar@oart.jp)

広報委員会(oart_pub_rel@oart.jp)

会議(理事会)開催用(oart_meeting@oart.jp)

メールングリスト

3yaku@oart.jp 三役の方

jomu@oart.jp 常務理事の方

riji@oart.jp 理事の方

komon@oart.jp 顧問の方

⑥組織委員会事業

《事業報告》

・8月28日 19時から20時30分 事務局にて組織委員会を実施。

出席者;角場、高尾、本田、光井

今後の実施計画の検討

9月1日～9月30日 結核予防週間 YOUTUBE 広告(資料⑦)

協賛金として毎年1万円を寄付しているので今年度も同様に実施(三役承認済)

《事業計画》

1. マネージメント会議

日時:令和6年1月28日(日)

講師; 遠藤義文 東京オリンピックパラリンピック 車いす女子テニスナショナルコーチ

演題名;未定

※本来はフレッシュアップセミナーと同日に開催することに意味があるので、今後は同日に開催できるよう検討・調整していきたい。

2. 令和6年3月30日 なかまち一歩フェスティバル(資料⑧)

「乳がんから女性をまもろう」講演、被ばく相談、乳がん検診相談コーナー

3. 中学校・高等学校出前講座

講師 松浦龍太郎先生(岡山大学附属病院)

場所 倉敷中央高校 看護科2年生

日時;12月15日(金)

4. 桃子会令和5年度事業計画

1.研修会予定

演題名:(仮)小児の股関節撮影の生殖腺防護の廃止”について

講師:川崎医療福祉大学医療技術学部 診療放射線技術学科 竹井 泰孝先生

日時:R5年12月3日(日)(第150回岡放技セミナー)11:30~12:30

2.アンケートは未定

5. OT3

テーマ:各職種の相互理解(各職種の代表が発表、他の職種間での相互理解)

日付:令和6年2月24日(土) 合同研修会の内容と時間、場所は未定

6. その他 組織活動に関すること

⑦調査事業

《事業報告》

1. アンケート実施

第148回 岡放技セミナー(ハイブリット開催)

令和5年9月3日(日) 回答者数13名 参加者 約60名

第148回 岡放技セミナーアンケート結果(資料⑨)

アンケート結果を活かしてよりよい岡放技セミナーを開催するため 学術委員会と協力して次年度の講演テーマを考えています。

調査委員会の課題としては、回答数が少ないため

例えば Webex のアンケート機能を活用してアンケートを行えたら(会議室を開いていないと使えない。集計も面倒。)

2. アンケート実施

第149回 岡放技セミナー(フレッシュアップセミナー)

令和5年9月9日(日) 回答者数22名 参加者 22名

第149回 岡放技セミナーアンケート結果(資料⑩)

《事業計画》

・岡放技活動調査アンケート 1回/年

令和5年度岡放技活動調査アンケート案(資料⑪)

他にアンケートが必要なことがあれば掲載したが何かありませんか ※セミナー土曜日開催の可否も追加すればよいのではないかと。

岡放技ニュース 令和6年12・1月号にアンケートを掲載するための準備(締切り予定令和5年11月28日)

⑧施設線量測定委員会事業

《事業報告・計画》

1. 令和5年度事業計画、実施

5月 赤磐市熊山診療所	5月13日(土)
5月 長島病院	5月31日(水)
6月 小林クリニック	6月 3日(土)
6月 山本医院	6月 3日(土)
6月 倉敷シティ病院	6月 7日(水)
6月 藤沢脳神経外科	6月 7日(水)
7月 秋定クリニック	7月22日(土)
7月 まきび病院	7月22日(土)
8月 高梁市川上診療所	8月26日(土)
9月 マスカット内科クリニック	9月 6日(水)
10月 長島病院	10月11日(水)
11月 赤磐市熊山診療所	
12月 小林クリニック	
12月 山本医院	
12月 倉敷シティ病院	
12月 藤沢脳神経外科	

令和6年

1月 秋定クリニック
1月 まきび病院

2月 高梁市川上診療所
3月 マスカット内科クリニック

2. サーベーター貸出事業

4月22日～ 竜操整形外科病院
7月10日～ 岡山光南病院
7月20日～ 矢掛町国民健康保険病院
8月2日～ 倉敷記念病院
8月14日～ 岡山クリニック

3. 線量測定料金の改定(資料⑫)

インボイス制度に登録しないことによって、消費税分の収入がなくなるため、測定料金の値上げを決定した経緯がある。

諸規定の料金表も改訂しないといけない。→ホームページで報告

4. その他

サーベーター校正(今年4台校正予定)

ICS321 ICS321B 4月校正済

◎表彰慶弔委員会事業

《事業報告》

1. 2023年8月28日付

岡山県保健衛生功労者表彰決定通知

岡山県知事表彰(地域医療事業功労) 高尾 渉 会員 (岡山旭東病院)

岡山県保健所長表彰(地域医療事業功労) 武田 典之 会員(玉野総合医療センター)

2. 2023年8月30日付

岡山県美作保健所所長表彰決定通知

地域医療事業功労表彰 光岡 由企夫会員 (津山中央病院)

2023年10月19日 表彰式開催予定

3. 2023年9月1日付

岡山県備前保健所地域保健功労者表彰決定通知

備前保健所長表彰(地域医療事業功労) 長森 理江 会員 (熊山診療所)

2023年11月29日 表彰式開催予定

4. 2023年9月6日付

岡山市公衆衛生功労者表彰決定通知

岡山市長表彰(地域医療事業功労) 松本 浩二 会員 (岡山第一病院)

岡山市保健所長表彰(地域医療事業功労) 橋口 雄助 会員 (光生病院)

2023年10月12日 表彰式開催予定

5. 2023年9月22日付

倉敷市保健福祉功労者表彰決定通知

倉敷市長表彰(地域医療事業功労) 吉田 耕治 会員(川崎医科大学附属病院)

6. JART永年勤続30年・50年表彰について

岡放技ニュース9月号・10月号に記事掲載予定(9月号はすでに発行済み)

9月号がホームページにアップされたことを受けて、事務局より永年勤続表彰対象者に案内文と関連資料を郵送(9月27日付けで郵送作業完了)。

※案内送付対象者

① JART永年勤続30年表彰:41名

(2023年度表彰対象者:14名、2022年度対象者で応募がなかった方:27名)

② JART永年勤続50年表彰:7名

※これまででは隔年で対象者に案内を送付していましたが、今年度より毎年お知らせすることとし、対象として、昨年度応募のなかった会員にも再度ご案内することとしました。

対象者にお知らせする事業を行っていることにより、当会は他都道府県より応募者が多くなっているようです。

《事業計画》

1. 叙勲・大臣表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

2. 県知事・県福祉部長・市長・保健所長表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

3. 健康づくり財団等の受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

4. 公益社団法人日本診療放射線技師会の行う永年勤続30年・50年表彰をはじめとする各種表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。(資料⑬)

5. その他、表彰慶弔に関するものを行う。

◎財務委員会事業

《事業報告》

1. 税理士法人福原会計事務所の杉山氏によるTKC会計ソフトの指導

内容:8~10月分の会計処理及びソフトリース料・指導料の支払い



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00

日程:令和5年8月18日(金)、9月22日(金)

参加:山内財務、熊代事務局員

2.事務局会議

内容:財務関係書類処理及び会員・会費動向について

表彰慶弔の通知の継続について

ハイブリッド機材の購入について

3月末の事業について

各委員会に関する予算および開催について

日程:令和5年8月8日(火)、9月5日(火)、10月2日(月)

参加:高尾会長、本田副会長、光井副会長、山内財務、熊代事務局員

3.会費動向について(資料⑭)

資料参照

4.インボイス制度には登録しない

《事業計画》

1.税理士法人福原会計事務所の杉山氏による会計指導 毎月

2.講師・理事に対する謝礼、交通費の支払い、納税、その他などの会計処理

3.事務局員の勤務管理と給与管理

4.会費動向の管理

5.その他(財務業務におけるマニュアル作成予定)

提案

互助会通帳(理事本人の入院によるお見舞い金や冠婚葬祭に使用する積立金)

の残高が残りわずかのため、1人当たり1000円の徴収し補填を希望
徴収方法

1.年度末に理事の日当分の振込から1000円差引き

2.総会などで理事本人から徴収

⑪ 事務局

1.発番について(資料⑮)

2.令和5年度第2回理事会資料の製本

3.会員動向(資料⑯)

前回理事会承認時745名

入会 転入 転出 退会

25名 1名 0名 2名 令和5年10月02日現在 761名

⑫ 倫理委員会

1.理事、監事の皆さんは、内閣府の提示している公益法人の理事、監事の役割と責任を熟知してください。

2.岡山市は自転車の保険加入が義務付けとなっています。

⑬放射線管理士部会・放射線機器管理士部会

《事業報告》

前回の理事会から今回の理事会までの事業報告はありません。

《事業計画》

1.岡山県診療放射線技師会会員へ放射線管理士、放射線機器管理士認定の更新に向けた取り組みを行う。

2.『ピンクリボン岡山2023』において、医療被ばく相談を担当する。

3.『乳がんから女性をまもろう!』において、医療被ばく相談を担当する。

4. 学術委員会と共に、OT3 コラボセミナーの企画と実施の協力をする。

5. 岡山県診療放射線技師会 HP&電話等での医療被ばく相談を担当する。

6. その他

1. CSFRT2023 山口 JART 特別企画について

JART 特別企画:災害時の対応

テーマ「災害時に医療人として、何ができるか、何を優先すべきか?」

講師:中田正明先生

(兵庫県災害医療センター/神戸赤十字病院)

日本災害医学会評議員、災害ロジスティック検討委員会委員長)

日時:2023年11月18日(土)11:00~11:50

会場: KDDI維新ホール 第3会場

(※会場+後日オンデマンド配信予定)

※アンケートご協力をお願いします。(9月末まで)

2.さりお

『乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン特集』申し込み(資料⑰)

3. 理事会開催日時アンケート結果(資料⑱)

回答15

・平日開催希望が半数以上を占めた

・Webのみではなく対面式の理事会の開催希望も73%となった

結果 Web開催は平日開催を検討します。年度1回は対面式を検討します

4. 広告掲載案内 40社→10社程度しか回答がない。

他の理事の協力をお願いしたい。

次回 令和5年度 第4回理事会は、2023年12月21日(木)

(担当:本田理事)にて開催する。

以上

令和5年 10月07日

議事録作成人: 中川 博行

議事録署名人: 園田 泰章

議事録署名人: 池本 裕亮

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

令和5年度 第1回 常務理事会議事録

日時:令和5年12月7日(木)

18:00~20:00

場所:Web Meeting (Web EX)

議事録作成人: 角場 幸記

議事録署名人: 田淵 真弘 中川 博行

出席者

会長(議長) 高尾 渉

副会長 本田 さだえ 光井 英樹(進行係)(資料作成)

監事 大野 誠一郎 小畑 慶己

常務理事

田淵 真弘 矢原 謙治 池本 裕亮
吉田 勝 角場 幸記 中川 博行 山内 健太郎

議事

協議・承認

第1号議案 各委員会の令和6年度事業計画の承認

→ 賛成多数により承認された(各事業計画参照)

第2号議案 その他

- (1) 令和6年度 会費について 8000円に戻す
→ 賛成多数により承認された
- (2) ハイブリッド開催用機材購入
→ 賛成多数により承認された
- (3) 症例検討のための J-MAC 社製 web 型ビューワツール
購入
→ 今回は紹介のみ 引き続き検討案件とする
- (4) 事務局パソコン関連更新
→ 賛成多数により承認された(事務局から理事会へ提出予定)
- (5) 告示研修開催時定員48名以下で実施する場合、ファンリテータ1名分 15,000 円

の補填をどうするか

→ 賛成多数により承認された(事前調査を実施して41名を越える場合開催する)

※議事録作成・署名人(資料①)

※第1号議案:各委員会の令和6年度事業計画について

令和6年度事業計画面案

学術委員会事業

① 岡放技セミナー実施予定

■ 第 152 回岡放技セミナー

日時:令和6年6月予定(技師会総会時に開催予定)

場所:未定

内容:【講演】『生成系 AI との付き合い方(仮題)』岡山大学学術研究院環境生命自然科学域 竹内孔一

【会員成果報告会】

予算:8 万円

■ 第 154 回岡放技セミナー

日時:令和6年9月頃 予定

場所:未定

内容:令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第1回肺がん部会研修会

予算:15 万円

■ 第 155 回岡放技セミナー

日時:令和6年11月頃 予定

場所:未定

内容:令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第2回肺がん部会研修会

予算:15 万円

■ 第 156 回岡放技セミナー

日時:令和7年1月頃予定

場所:未定

内容:令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第3回肺がん部会研修会

令和6年度胃がん大腸がん研究会

予算:15 万円

■ 岡放技基礎講習(8分野:現在計画中)

日時:未定

場所:未定

内容:未定

予算:20 万円

※日本診療放射線技師会 基礎技術講習 基礎技術コース システムを活用

※マンモグラフィは検討中

■必要物品:ハイブリッドセミナーにおけるタイムラグ回避のための機材購入(資料②)

予算:244,009 円 物品項目について別紙(ハイブリッドセミナー機材予算.xlsx)参照

来年度の予算案に上げることを賛成多数により承認を得た。

■その他:症例検討のための J-MAC 社製 web 型ビューワツールについて(資料③)

詳細について別紙(勉強会・研究会紹介資料_岡山県診療放射線技師会様.pdf)参照

肺がん部会セミナーや胃がん大腸がん研究会、今後の STAT 画像報告事業において活用可能。

閲覧用 Web ページのサンプル URL を Ctrl+クリックして操作をお試しください。

https://www.esite-hc.com/cview/kenkyukai_sample.html

他社製品として Sonic DICOM 社製品があるが詳細な資料なし。

年間予算推定:約 100 万円

※「STAT 画像報告」の勉強会等にも利用可能⇒今回は製品の紹介のみ

教育委員会事業

① 告示研修

来年度の告示研修は6回開催予定。

・第9回、10回 2024年6月22日、23日(土、日曜日)倉敷中央病院実施予定

・第11回、12回 2024年11月ごろに津山開催予定

※11月のCSFRTの日程を避けて開催させていただく

・第13回、14回 2025年1月ごろに岡大開催予定

※予算について

○告示研修はJARTの事業ですですのでほとんどはJARTが支払うのですが前日の準備の日当はJARTは出してくれません。前日の準備の日当のみ岡放技で教育委員会として出して頂くことになりました

○告示研修受講者が定員割れとなった場合41名の受講者が居ないとファシリテーター6人分の日当(1人15000円)が出ません。ですがファシリテーター6人居ないと告示研修は開催出来ません。そ



事務所開所時間:月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

の場合県技師会がファシリテーターの日当を支払うことになります。これは他の県でも問題になっていてJARTに改善を求めても受け入れて貰えない状況です

—経緯—

吉田教育委員長より告示研修における現状を伝えられた。現行の手順において、受講者(最大受講者数 48 名)を6つの研修カテゴリーに区画されたブースへ分け、それぞれのブースへファシリテーターを1名ずつ割り当てている。日放技は研修ブースの設置数に関わらず受講者数にのみ依存してファシリテーター数を充てることを想定し日当が支払われているため、例えば受講者数が41名を下回る場合において、6ブースのカテゴリーを要する場合すなわち6名のファシリテーターを要する場合においても5名分の日当しか支払われない問題が生じている。日放技の方針に従ってファシリテーター数を減らすとなれば一人のファシリテーターが負う職責が増えるため、ファシリテーター数を6名に維持しておきたい。全国的な会長会議や教育委員長会議においてもこの問題は解決されず、多くの都道府県技師会はやむなくファシリテーターの日当不足分を補填している。また、前日の準備(3時間程度)に対してもこれまで無償で行ってきた。

田淵学術委員長より、この問題について会長会議等で解決できないのか?の問いに、日放技にとってこの告示研修事業は大赤字事業であり、既定の予算では賄い切れていない現状である。岡放技の要望事項を広島県診療放射線技師会の木口代表を通じて伝え、全国会長会議の議題として取り上げていただいているが、解決は難しいと伺っていると高尾会長が回答した。

光井副会長より『難しい』とは予算を越えて事業費を捻出できないため各都道府県技師会で不足分を補填するという意味か?の問いに、高尾会長は赤字事業で日放技からもこれ以上支払えないということと回答。また、支払えないというのは15000円/人という日当設定が高いからとも回答。

光井副会長より、何名分まで補填可能か山内財務委員長に許容額を試算していただくか?それとも、たとえば受講者数30名を下回る場合に中止することは可能か?との問いに、吉田教育委員長より中止は不可能と回答があった。

高尾会長よりその説明として、告示研修のために日放技から送られてくる様々な物品の手配を急にキャンセルすることが困難であることも中止不能の要因と思われるとのこと。今後、岡山県の既受講者数と未受講者数を考慮しながら開催を調整することが大切になってくると思われる。

熊代顧問からの意見では、日放技の執行部にいた頃は、最少催行人数を20人としていたとのこと。日放技の事業費の負担を地方へ負担させるのはとんでもないこと。最初に参加費を決定した段階で予算編成が甘かったとしか言えない。今後、事前調査に基づいて、明らかに受講者数が少ない場合、他県との合同開催を視野に入れて事業を進めていくべき。

光井副会長より事前調査をしたうえで、日当が不足する場合は岡放技が補填をするということよろしいか?田淵学術委員長からの最低催行人数を決めていた方がよいのではないか?などの意見もあ

り、今後は、受講者数41名を目安として、事前調査をしたうえで開催していく。41名を下回った場合、ファシリテータ1名分15000円の日当を岡放技が補填するということ
→賛成多数で承認された。

※なお3時間ほどの前日準備を日当無しで行っていたが、1人 ¥1,000の日当が支給されている。

参考資料

岡山県告示研修受講者数

第1回 倉敷成人病センター開催 44人

第2回 倉敷成人病センター開催 45人

第3回 倉敷成人病センター開催 45人

第4回 倉敷成人病センター開催 46人

第5回 津山中央病院 開催 46人

第6回 津山中央病院 開催 47人

第7、8回の今現在の申し込み者数は48人と43人です

今年度 令和6年 1月27日、28日(土、日曜日)に岡山大学病院にて7、8回目の告示研修。

② フレッシュャーズセミナー

・7月に開催予定

(7、8、9月に行うようにとJARTからの指示ですがほとんどの県が7月に行っています。4月に入社

して7月にフレッシュャーズセミナーを行うのが良いタイミングと考えます)

熊代監事より同日にマネージメントセミナーも行い新人の引率として出席した技師長の方々に受講して頂き、また懇親会にも参加して頂き有意義な会にすることが本来の趣旨と助言を頂きました。本来の趣旨に戻すようにしたいと思います

※予算について(資料④)

今年度フレッシュャーズセミナーとマネージメントセミナーを同時開催とした場合の見積りを添付します。懇親会は別で73、326円です

福利厚生事業

① フットサル大会

前回大会の反省点を踏まえ委員会での検討事項 (開催日時、場所(コートの種類選定))

・春開催は暑かったとの反省点あり →秋開催も選択肢に入れて検討

・開催場所の選定 →天候のことを考えると屋内が良いが、芝、人工芝、体育館での問題点は経験者の意見を参考に検討していく。県南に偏りあるのも問題あるかも。

・他の企画とのスケジュール調整 → 5月、9月、11月が良いのでは。委員会にて検討

概算費用 約6万円程度

② 第23回情報交換会(資料④)

前回の反省点を踏まえ委員会での検討事項

・本来は有意義な話し合いをする場所としてのこの会の意義から少し離れているのではというご

意見を頂き、どう運用するか?委員会だけでなく会長、副会長にご意見を伺いたい。

- ・例年同様、音響設備が無く新人紹介などの声が聞こえない。
- ・個室ではないため個人情報の問題

概算費用(前回同様) 50名で約21万円

※理事参加の負担費用をなくし新人のみ負担する

③ リレーマラソン 検討中未定

技師間の親睦を深めるために面白いかもしれない。マラソンと違い、休憩中に会話することができる。

<大会候補>

・6時間リレーマラソン トマト銀行 岡山県総合グラウンド 2024年10月15日

1チーム4~12人で構成。1人1周(約1.1km)以上走って次走者にリレーします。

参加費1人3800円

・倉敷リレーマラソン 4時間 うさぎや 岡山県倉敷スポーツ公園 2024年12月10日

1チーム4~10人で構成。1人1周(約1.14km)以上走って次走者にリレーします。

参加費1人3150円

概算費用 10名1000円補助+飲み物で約2万円

※このどちらかのイベントに参加できるかを検討中

編集事業

1会報「岡放技ニュース」の発刊(毎月発刊予定。刷号は状況にて判断。)

2会誌(No.44)の発刊(令和7年2月発刊予定)

3編集委員会の開催(6月、11月 2回)

4 その他編集に関すること

1)ニュースは、会員への情報伝達の手段としてWEB掲載を基本として発刊するが、重要な情報を発信する場合などは必要に応じて印刷発刊とする。印刷号には、引き続き一般の方向けの記事、ならびに会員の声の原稿を掲載する。

岡放技主催で開催されたセミナーやイベント等は、必ず当日の内容を掲載するようにする。

2)会誌は年1回の発刊とする。(次回発刊は令和7年2月15日を予定。)

一般の方向けの内容も、引き続き掲載していく。

(担当者については委員会にて検討する。)

掲載内容について、現状の内容の精査を行い継続の可否を検討する。(3役が査読を行う)

また新たな掲載内容を役員・委員と相談の上、検討を行う。

3) 必要があれば、過去の一般の方向けコーナーで掲載した内容をリーフレット等、

発刊することを検討する。(執筆者には一応了解を頂いているが、再度確認する。)

4) 岡放技ニュースについて、将来のペーパーレス化に向けて会員の方々の声を

聞きながら、問題点の有無について検討する。(ただし期限は設けない。)

広報事業

① 岡山県放射線技師会ホームページの管理、更新作業(岡放技ニュース、求人情報、各種研究会・研修会等の案内)

② SNS(Facebook・LINE)による情報配信(研究会、セミナーなど)

③ 岡山県放射線技師会主催市民参加型講演会では、マスコミ等で広くイベントの広報を行う。

④ WebEXに関すること

※吉田教育委員長より教育用のパソコンに事務局のパソコンを使用するのか?⇒高尾会長より以前、組織委員会で調達したパソコンは使用可能⇒これをセミナー等で使用しても良いとのこと。

※事務所パソコンの更新⇒3役がパソコンの現状を確認の上、見積もりを取り来年度の予算案に組み込む(10万円を超える場合は理事会での承認が必要となる)⇒賛成多数により承認を得た。

広報委員会での年間必要経費

① ホームページ費用

② インターネットサービス(光回線利用料)

③ NTTメール&ウェブビジネスライト基本料金 + メールセキュリティー基本料金

現在、5,148円、来年、5,940円に値上がりする予定

④ 汎用JPドメイン年額更新料

組織事業

① マネージメント会議

フレッシュャーズセミナーと同日に実施予定

② 結核予防週間啓発活動

岡山県健康づくり財団との協賛の下WEB等による啓発活動を実施予定

③ ピンクリボン岡山(※令和5年度から岡山県医師会が主催)

昨年度同様に、山陽新聞生活情報誌「さりお」に

乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン」特集として掲載予定

④ 「乳がんから女性をまもろう」乳がん検診啓発活動・一般公開講座

一般公開講座・医用パネル展・医用被ばく相談・乳がん検診相談コーナーを設けた

啓発イベントを実施予定

⑤ 中学校・高等学校出前講座

⑥ 桃子会事業

桃子会企画講演会予定:CS9終了のため女性に特化した事業にするかをまた相談する。

⑦ OT3

今年度は岡山県臨床検査技師会が担当

⑧ 令和6年度岡山県診療放射線技師会学術研究助成募集

田淵学術委員長からの引継ぎです

⑨ その他 組織活動に関すること

調査事業

① アンケート調査実施計画

(イベントの実施状況により、変更の可能性あり)

・岡放技セミナー 4回/年 予定(総会時は行わない)



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

- ・マネージメントセミナー 1 回/年
- ・フレッシュャーズセミナー 1 回/年
- ・乳がん検診無料体験・市民公開講座 1 回/年
- ・岡放技活動調査アンケート 1 回/年
- ・その他

② 調査委員会開催

施設稼働測定事業

① 測定事業

10施設:年間20回測定

② サーベイメータ貸出事業

5施設 :年間10回貸出

③ 社会活動

各種研修会・各種活動での医療被ばく相談

検討事項

- ① 今年度全 4 台サーベイメータ校正を来年度より(隔年で)2台ずつの校正にする(資料⑤)

(1 台につき 58,000 円)←見積もり依頼中

※測定者人数を削減してランニングコスト低減をねらう。

表彰慶弔事業

① 各種表彰の推薦

- ・叙勲・大臣表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
- ・県知事・県福祉部長・市長・保健所長表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
- ・健康づくり財団等の受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
- ・公益社団法人日本診療放射線技師会が行う永年勤続 30 年・50 年表彰をはじめとする各種表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

② その他、表彰慶弔に関することを行う。

※令和6年度も JART 永年勤続30・50年表彰対象者に案内を郵送して通知する。

財務事業

① 税理士法人福原会計事務所の杉山氏による会計指導 毎月

② 講師・理事に対する謝礼、交通費の支払い、納税、その他などの会計処理

③ 事務局員の勤務管理と給与管理

④ 会費動向の管理

⑤ その他(財務業務におけるマニュアル作成予定)

※提案 来年度の会費の金額を以前の8000円に戻すこと(資料⑥⑦)

理由①:今年度から事業がコロナ前に戻り、岡放技の残高が前年より約 100 万円近く減っている。

理由②:「今後も事業を継続するのであれば予算的に会員から徴収する会費を以前の金額に戻すことが必要になってくると思われる。」

「本年度の旅費規程の改正に

より、交通費に付加して日当を支給されているが、現定款では役員報酬が支払われない状況であるので、必要な経費として継続して支給されることをお勧めしたい」と税理士より指導。

岡放技の事業が従来に戻り、今後も継続していくという理由で会費

の金額を以前の 8000 円に戻すことに対して皆様に意見を頂きたい。⇒賛成多数により承認を得た

※学術委員会における講師に対する費用が北海道などの遠方から講師を招聘しているため、年間 50~60 万円となっている。

熊代顧問より中四国技術学会の学術を担当していた経験から、運営していく上で、講師選定は予算的に九州圏、近畿圏でやってみようという申し合わせを暗黙の了解で行っていた。岡放技の場合、そこまで体力がないにもかかわらず、遠方から講師を招聘している。せいぜい名古屋圏あたりまでとどめておく方が良いのではないかと考えるとのアドバイスを頂いた。

⇒経費削減を考え、講師を限定することを考慮する。講師が遠方の方であれば WEB で実施する等を委員会で検討する。

※情報交換会の補助金について

次年度、補助金無しで、新入会員は無料招待、通常の会員は実費で良いと思われる。

フレッシュャーズセミナーの講師と同様に、理事が各委員会の運営状況説明をすることにより謝金を支払うという形式ではいかかか⇒福利厚生委員会に企画を委ねる。

事務局

① 各種事務処理

② 会員動向事務処理(資料⑦)

③ 事務所の運営管理

④ その他事務に関すること

放射線管理士部会・放射線機器管理士部会

① 岡山県診療放射線技師会会員へ放射線管理士、放射線機器管理士認定の更新に向けた取り組みを行う。

② 『ピンクリボン岡山 2024』において、医療被ばく相談を担当する。

③ 『乳がんから女性をまもろう!』において、医療被ばく相談を担当する。

④ 学術委員会と共に、OT3 コラボセミナーの企画と実施の協力をする。

⑤ 岡山県診療放射線技師会 HP & 電話等での医療被ばく相談を担当する。

※第2号議案 その他

(1) 令和6年度 会費について 8000円に戻す

→ 賛成多数により承認された

(2) ハイブリッド開催用機材購入

→ 賛成多数により承認された

(3) 症例検討のための J-MAC 社製 web 型ビューワツール購入

→ 今回は紹介のみ 引き続き検討案件とする

(4) 事務局パソコン関連更新

→ 賛成多数により承認された(事務局から理事会へ提出予定)

(5) 告示研修開催時定員48名以下で実施する場合、ファシリテーター1名分 15,000 円

の補填をどうするか

→ 賛成多数により承認された(事前調査を

実施)

施して41名を越える場合開催する)

その他

※中長期的事業計画案(田淵理事)

提案1:岡放技会誌の広告収入減少に伴う広告方法の代替案

現在、当会会誌掲載の企業広告数は減少傾向にあり、これに伴い今後の広告収入減少が見込まれる。明確な減少理由は不明であるが、昨今の経済的不況および広告効果の期待度の減少に起因していると考えられる。この問題に対して、現行法である印刷広告に替わる対策を立てる必要があると考え、学会会議やセミナーの待ち時間等に流す動画広告により広告収入が得られないか、検討をお願いしたい次第である。

例1:岡放技セミナー動画広告配信料:15秒につき30000円

例2:ホームページへリンク:バナー広告一件につき50000円

※賛助会員の場合、30%off

※この案は公益事業に使用するのであれば認められる。

—経緯—

矢原編集委員長より15秒で3万円が果たして企業が申し込んでくれるかどうか疑問⇒田淵学術委員長より、わざわざこのためだけに経費を使ってまでコンテンツを製作しないでしょうか、あらかじめ動画広告を用意している企業だけと思われる⇒矢原編集委員長より、現在の会誌広告を依頼する企業は14社程度だが、かなり減少すると思われる。⇒田淵学術委員長より、学会等でもこれまでなかったし、動画広告を流す時代になったと思われる。また、このような受け皿を用意しておけば、岡放技だけではなくCSFRTなどでも活用できるはず。⇒池本広報委員長より、現在の広告料を定額のままでも会誌広告と同時に画像だけでも岡放技セミナーの合間に配信するということを考えてはどうか。⇒

熊代顧問より、これまでのランチョンセミナーがこれに相当すると思われる。広告をどのタイミングで流すか、講演の前後あるいは昼休憩中なのか、もっと具体的に企業が飛びつくような方策を練る必要がある。以上の議論より、

※今後、やり方とアイデアを考慮し検討の余地はある。

提案2:検診事業における適応的効率化のためのリスク因子モデル製作の提案

現在、当会における癌検診啓発事業として例年のピンクリボン運動に合わせた組織委員会事業「乳癌から女性を守ろう」が開催されていることに因み、今後の癌検診事業の在り方について提案する。先般発表されたオスロ大学の検診による延命無効果説(8月28日付 JAMA Internal Medicine 誌:参考資料 Auntminnie_sugimoto_006.docx)(資料⑧)を踏まえ、検診事業の有効化あるいは効率化対策が求められている。検診を無効化に近づける要因として、リスク因子のパラメータ数が少ないために検診対象者の母数に対する癌罹患患者数の比率が極めて低率であることが挙げられ、癌検診受検者の大部分が正常者であることに起因していると考えられる。このことは、必然的に労働的かつ経済的に検診の価値を低下させる。このため、リスク因子に基づいた受検者の適応的な絞り込みが検診の価値向

上へつながり、対策の一案として高精度な癌罹患リスク因子モデルの製作が有用と考えられる。

乳癌の場合、年齢および年齢とホルモンバランスとの関係性異常がリスク因子として知られているものの、一方、イソフラボンや乳製品の摂取に起因すると疑われた時代があったがこれらの因子について癌罹患との因果関係は定かではなく、精密な因子分析は未完成である。また、他の癌種についても罹患リスク因子の分析は検診事業の中長期的課題であると考えられる。

リスク因子モデルについては公募とコンペティションを行い、癌検診事業におけるモデルの活用法を模索することを提案する。

—経緯—

田淵学術委員長より、現在は、年齢であるとか喫煙であるとか数少ないパラメータでしか癌罹患リスクのある受検者をふるいにかけられないため、精密なモデルを作ることに意義があるという提案に対して、

※素晴らしい提案ではあるが、この提案は、全国規模で取り組む内容ではないか？

※岡放技で取り扱うメリットはあるのか？

※意味のない検診を行っている事業者に対して、また、医師会に対しても岡放技が提唱する事業としてはいかがなものか？ 学術研究としてやるのは興味深い、問題は公益事業として合致しているかどうかということが問題で、そもそも公益法人としてやる意味はあるのか？

※実施するのであれば、研究モデル(研究計画)としてどのように進めていくか、それで進展していくかを検討していく。それを岡放技で進めていくか？

※この事業を技師会でやっていくことが間違っているとは言わないが、我々は癌検診受診を推進しているので、単純明快な理屈で県民へ勧められないのではないか？ 健診自体を受ける人受けない人がいる中で、受けること自体を否定してはいけないと思う。

以上の意見より、今後計画を立て再提案するという結論に至る。

(高尾会長より)

JARTより今年度に「STAT画像報告」の方針が決定する予定だが、岡放技のどこかの委員会で勉強会を行いたい。

⇒倉敷中央病院では「STAT 16症例(12+重複例)」の教育用スライドを作成しているので使用しても良い。しかし、日時や場所をどうするか議論され、平日夜、WEB開催はどうかという意見に賛同が多かった。しかし、技師だけでやっても良いか？ 放射線科医を絡めないと難しいのではという意見もあった。

(光井副会長より)

来年度も、各委員会での企画がたくさんあるが、予算を考えながら進めていく。

令和5年 12月 7日

議長 : 高尾 渉 印

議事録作成人 : 角場 幸記 印

議事録署名人 : 田淵 真弘 印

議事録署名人 : 中川 博行 印



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00

令和6年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

4月					
5月	5月12日	日	第3回フットサル大会	9:00~12:30	サントピア総社 体育館
6月	6月1日	土	OT ³ コラボセミナー	14:30~16:30	川崎医科大学総合医療センター
	6月16日	日	令和6年度 岡放技通常総会	11:30~12:30	岡山旭東病院
	〃	〃	第152回 岡放技セミナー	9:00~14:40	〃
	6月22日	土	告示研修(第9回)	9:00~18:30	倉敷中央病院
	6月23日	日	告示研修(第10回)	9:00~18:30	倉敷中央病院
7月	7月13日	土	フレッシュャーズセミナー	13:30~18:10	ピュアリティまきび
	〃	〃	第23回情報交換会	18:30~20:30	パッジョ BAGGIO
8月					
9月					
10月	10月19, 20日	土、日	第20回中四国放射線医療技術フォーラム	詳細未定	岡山コンベンションセンター
	10月31日~11月3日	木~日	第1回日本放射線医療技術学術大会 (第40回日本診療放射線技師学術大会)	詳細未定	沖縄コンベンションセンター
11月					
12月					
令和7年					
1月					
2月					
3月					

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催